

ウクライナに思いをはせる 平和を願う写真展

3月1日(金)～3月31日(日)

ウクライナから戦火を逃れ、日本で暮らすディミトローヴァ・ダリアさん。彼女が撮った故郷での暮らし、当たり前にあった日常の風景などの写真展を開催します。

家族や自然豊かな街並みなど、そこには戦争を想像できない「日常」が写しだされています。

ロシアの侵攻から、今年の2月24日で2年が経ちます。本写真展が改めてウクライナを思い、世界の平和を考えるきっかけとなることを願っています。

場 所 ■ 生涯学習センター 1 階ロビー

写真提供 ■ ディミトローヴァ・ダリアさん

企画協力 ■ 文教大学 国際学部 渡邊ゼミ有志

坂木幸知・川崎末季・齋藤愛海・猪狩薫平・玉城恵斗

テレビの向こう側じゃない身近なウクライナと、その日常が失われる恐ろしさを感じていただけたと思います。



問 合 せ ■ 足立区生涯学習センター

TEL.03-5813-3730

お知らせ

2階・中央図書館では本写真展に合わせウクライナ関連の図書を集めています。(3/1(金)～3/30(土)まで)

※ウクライナの文化や文学への理解を通して、平和といのちの大切さを改めて考えるきっかけにいただければ幸いです。

